

■第1回 阿賀野川大河塾 3/3 水と土の文化創造都市市民プロジェクト事業

「阿賀野川大河塾」は、源流から河口まで阿賀野川の自然と人々の川への営為、功罪、その現状を川沿いを旅しながら、各地の人々との意見、情報交流の中で「大河・阿賀野川の再発見と認識の共有」を図るものです。第1回大河塾は、右岸の光と影の現地を訪ね、新潟の「水」、「土」、「文化」を自ら考え、探る3回シリーズ。

阿賀野川右岸を遡上する

阿賀野川より新潟の「水」と「土」を考える

- ・日時 2017.10.15(日)
- ・参加費 一般の方 ¥3,000円、学生 ¥1,000円 (国食費込)
- ・募集 **35名** 募集締切 定員になり次第終了
- ・集合 8時新潟駅南口集合、17時新潟駅南口解散

第1回阿賀野川大河塾の最後として、1日かけて「阿賀野川右岸を遡上する」ものです。

享保15年松ヶ崎放水路が開削されたが翌年の雪解け水で堰が破壊され、放水路が阿賀野川の主流になり新潟湊は大打撃を受けました。明治から大正にかけて阿賀野川の泉境近くは銅山開発が盛んで、阿賀野川の豊富な水を使った水力発電により重化学工業が推進され、経済が高度成長を遂げました。その過程の中で、鹿瀬工場から排出される有害物質のアセトアルデヒドによる水銀中毒の新潟水俣病が発生しました。それにも拘わらず流域の人びとは水と土を大事にしながら暮らし、大河の文化を育ててきました。



見学場所

- ① 阿賀野川河口「松浜の池」
- ② 阿賀野川蛇行跡の「十二湯」
- ③ 新江用水取水口
- ④ 昼食(道の駅 阿賀の里)
- ⑤ 揚川発電所
- ⑥ 鹿瀬の昭和電工排水口
- ⑦ 草倉銅山跡地
- ⑧ 草倉銅山搬出船着き場跡



参加申込書 (締切 9月20日 定員になり次第終了)

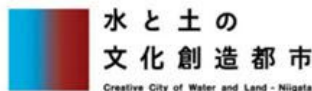
フリガナ 氏名	住所		〒	
所属	電話	携帯		
	E-mail			

※ この表を 025-265-0527 に FAX するか、問い合わせ先(アドレス)へ同内容をメールしてください。
 ※ 詳細の案内はメールやホームページ等でお知らせします。
 ※ 主催側で傷害保険をかけています。
 ※ いただいた個人情報は、この行事に関わる事務的な利用の他には使用いたしません。

主催：NPO法人 新潟水辺の会

お問合せ・申込先：新潟水辺の会 加藤功 電話 090-4701-3910

E-mail : info@niigata-mizubenoakai.org



この事業は新潟市からの補助金を受けて実施しています

